

# 交野ヶ原偉人伝③

くだらのこにきしきょうふく

わくや

# 百濟王敬福と涌谷町

宮城県涌谷町  
企画財政課主任 金野 晓

聖武天皇の発願によつて铸造が進められていました。しかし、その絶妙なタイミングで、都があつた平城京から遠く離れた小田郡(現宮城県遠田郡東部)から金を発見したという一報がありました。その報告を出した人物が、当時陸奥守を務めていた百濟王敬福です。

百濟王敬福は、小田郡の黄金山(現宮城県遠田郡涌谷町の黄金山神社一帯の山)から産出した金約900両(13kg)を献納し、東大寺大仏の造立へと導きました。

この金の産出を喜んだ聖武天皇は、「天平」から「天平感宝」へと改元するほどこの国家的な一大事でした。

奥守を務めていた百濟王敬福です。

(現富山県)にも伝わり、越中守をしていた万葉の歌人である大伴家持が「陸奥国より金を出せる詔書を賀く歌」を詠み、「万葉集」に残されています。

時は現代となり、宮城県涌谷町では、「日本初の産金」を旗印に、宮城県気仙沼市・南三陸町・岩手県平泉町・陸前高田市といつた「みちのくの金」にまつわる歴史遺産を持つ自治体と連携し、文化庁の日本遺産に認定されました。



▲日本初の産金の歴史を今に伝える黄金山神社



▲涌谷町内の沢で現在も実際に採れる砂金



▲日本遺産認定後、2市3町が合同で開催した認定記念式典

「日本初の産金」の舞台となつた国史跡には、樹齢数百年にも及ぶであろう杉が自生し、その中に「黄金山神社」が佇みます。その傍には、大伴家持が詠んだ歌「すめろきの御代榮むと東なるみちのく山に金花咲く」が刻まれた万葉歌碑が立ち、百濟王敬福によつてもたらされた「日本初の産金」の事績を訪れる人に伝えています。

農業が基幹産業となつていて、訪れる人に伝えていきます。中でも稲作においては、日本初の「日本初の産金」の事績を「日本初の産金」としての「金」は廃れてしましましたが、それを、住民参加型で実施する「砂金採り」イベントも実施しています。

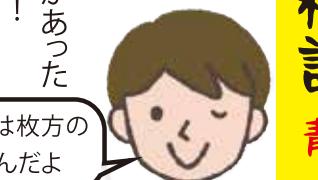
百濟王敬福によつてもたらされた鉱物資源としての「金」は廃れてしましましたが、それでもわざわざ採れる「砂金採り」イベントも実施しています。

近年では、日本遺産に関する取り組みとして、「日本初の産金」を改めて地域の誇りとすべく、現在でもわざわざ採れる「砂金採り」イベントも実施しています。



「日本初の産金」として、新米が出る11月上旬、奈良市で行われる平成29年度から、涌谷町の「現代の金」として、新米が出る11月上旬、奈良市で行われる平城京天平祭東大寺参詣に併せて、大仏殿に献納していま

## 美味しい交野ヶ原を食べつくせ! 新作交野ヶ原スイーツ誕生秘話 青年部企画



「くるみ餅」は枚方の郷土料理なんだよ



枝豆の風味と練乳が相性抜群♪

當時は平成XX年、ある枚方の小学校で1人の女子生徒が黒板横に掲示してある紙を睨みつけていました。給食の献立表のようです。彼女の視線の先にあるメニューは「ずんだ」。北仙台の「ずんだシエイク」などで知られる「ずんだ」、実はこの交野ヶ原とも関わりがあります!

ずんだとは枝豆をベースト状にすりつぶし塩や砂糖を加えた餡のことです。それを餅にくるんで食べる「くるみ餅」として、交野ヶ原では秋の収穫の風物詩として親しまれていました。

昔の人たちが嗜んだずんだとは、はたしてどんな味だろう?気になる方は、菓匠十久堂へGO!!

### 食べた人の感想を抜粋

「ずんだもちがいいのではありませんようか」(私も大人になりました笑)  
かくして、そのアイデアは菓匠十  
久堂さんとの「ラボ「ずんだ枚子(す  
んだまご)」として実現しました!

書いていたので、今度その和菓子屋さんに作ってもらいました。  
すると、地元の枝豆を使っていて地元の和菓子屋がずんだを作つて  
いるふうに思いました。

### 食べた人の感想を抜粋



ご来場ありがとうございました



## 交野デラ男誕生秘話

デラウエアが名前の由来よ



デラウエアが名前の由来よ

当PJでは、第一回目の交野ヶ原フェスタの時より交野市・神宮寺で採れた田中ぶどう園さんの「神宮寺ぶどう」と、枚方凍氷の氷を使用したかき氷を看板商品として掲げてきました。今回、ぶどうかき氷をもっと多くの方に美味しいと思っていましたが、そこで、我々に手を差し伸べて下さったのが枚方市光善寺にあるCafe & Dining(以下Yさん)でした。Yさんは、枚方市の盆踊りチーム「スター・ダスト河内」が主催された「沖縄奉納公演イベント」に当PJが共催した際、同イベントで出店されていたことでご生み出して下さったのが今回のぶどうが繋りました。ご相談すると快く監修を引き受けたり下さり、試行錯誤して生み出していくうちに、本当にありがとうございました。

フーズ「交野デラ男(かのうらお)」です!

甘酸っぱい神宮寺ぶどうの美味しさが引き立つ一品となりました。Yさんが引き立つ一品となりました。Yさんによると、「ぶどうの味がもっと濃くてもよかったです。次は、もっとカラフルなかき氷が食べてみたいです!!

意外な組み合せだったけど、食べてみるとどちらも立派な大人になり、彼女の口には合わなかつたようです。彼女は枚方を愛していたのに、幼さ故にずんだの大人の味を愛せなかつたのです。ですが、ご安心ください。今では彼女も立派な大人になり、そして枚方への愛が彼女にチャンスを与えました。ずんだもちがいいのではありませんようか」(私も大人になりました笑)

かくして、そのアイデアは菓匠十  
久堂さんとの「ラボ「ずんだ枚子(す  
んだまご)」として実現しました!

「ずんだもちがいいのではありませんよ  
うか」(私も大人になりました笑)  
かくして、そのアイデアは菓匠十  
久堂さんとの「ラボ「ずんだ枚子(す  
んだまご)」として実現しました!



お肌の点滴  
と言われる耗です

まず初めに、涌谷町を含めた、台風19号で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

涌谷町は「みちのくGOLD浪漫—黄金の国ジパン」のストーリーで、日本遺産に登録をされた地域です。本プロジェクトも日本遺産を目指している点や、百濟寺を建立した百濟王敬福が涌谷町で金を発掘している点など様々な部分で関係があることを知り、枚方まつりで「ヨーポ商店」を出させていただきました。この「くがね甘露(かんろ)」という甘糰(あまこうじ)をシロップとして使えないかというご提案をいただきました。

この「くがね甘露」の魅力を最大限に活用したいと考え、実験に実験を重ね、幹事の方にもご意見いただき、完成したのが「涌谷糰百濟(わくやこうじくだら)」です。GOLDで繋がったプライスレスな繋がりを今後も大切にしていきます。